

生ゴミ分散処理システム プロジェクト提案資料

(株) 山陽自然エネルギー
(株) firm
山口大学ベンチャー起業支援室

プロジェクトマネージャー
代表取締役
アドバイザー

森下 真嗣


国の目標

2030年までに温室効果ガスを 46% 削減する（2013年度比）

目標達成のための推奨案

再エネの導入、公共交通の利用、省エネ、地産地消 etc...

参考：[国の取組 - 脱炭素ポータル | 環境省](#)



個人レベルで出来ること **家庭ゴミの削減**

⇒水分を多量に含む「**生ゴミ**」を焼却ゴミから除去できれば
燃焼時のCO₂や化石燃料の使用量が削減できる

現状・課題

- ・ 生ゴミのみを回収する仕組みがない
- ・ 堆肥化や生ゴミ乾燥機の利用は労力や金銭的成本がかかる

日々の暮らしの中で、

生ゴミ削減を**手軽に行える仕組み**はないか？

コンポストバッグ実証実験から分かった事

フードプロセッサーで粉碎した生ゴミはコンポストバックにほぼ永続的に投入できる。

しかし、各家庭に導入するにはハードルが高い。



フードプロセッサー×コンポストバッグを



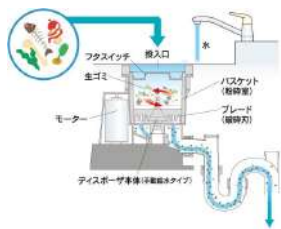
ハードウェア化したものを検討

各家庭に普及させるためのコストや手間を考慮すると
各地域のゴミステーションに設置するタイプが理想では？

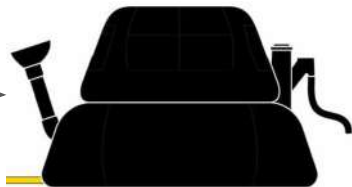


Homebiogasをベースとした 生ゴミの分散処理システム

①ディスポーザーで生ゴミを粉碎



②粉碎したものをHomeBiogasに投入
(メタン菌により有機性廃棄物を分解)

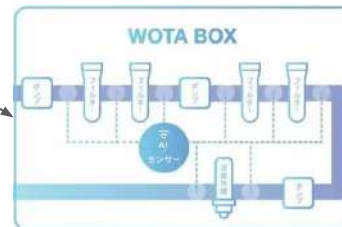


③水素やメタンはカートリッジで回収



水素・メタン

④液肥はWOTA BOXを用いて肥料成分と水に分離



液肥

上記を1つのハードウェア内で実現することを目指す

やまぐちミライベンチャー

PRESEED SCHOOL

プレシードスクール

STARTUP

参加費
無料

こんな方は
ぜひ今年一歩踏み出そう!

自分1人ではなかなか動き出せない
何かしたいけど何から始めたらいいかわからない
何か今後に役立つ経験やスキルを身につけたい
起業したいけどいいアイデアが見つからない



キックオフ&第一回

2022 **7.23** (sat) 13:00~17:00

最終成果発表会

2023.3 (予定)

場所 KDDI維新ホール

※本プログラムはオンライン開催、グループワークはオンライン実施（コロナの影響で変更の可能性あり）

対象となる方

- 起業やスタートアップに興味がある方
- 将来、企画系や新規事業開発系の仕事をめざす学生
- 会社から新規事業創出やDXを任せられたり、興味のある企業人
- 何かを成したいと思っているが、まだ具体的なビジョンが無い方

さらに詳しい情報は
webサイトを
Check!!



プログラム内容に関するweb説明会 (Zoom) を開催!

日時 2022.7.9 (sat) 13:00~14:00

場所 Zoom

※当日参加が難しい方は、本プログラムの内容を、冊子や先までご参照ください
※ZoomのIDは参加申込書に記載されています

説明会の申し込み方法

右のQRコードより必要事項を入力の上、お申込下さい

1申込ページへ



やまぐちミライベンチャー プレシードスクールは、
起業やスタートアップ（ベンチャー）について初歩から体系的に学ぶプログラムです。
一般的な起業塾やビジネスプランコンテストのように、
具体的なビジネスモデルを持っていないで大丈夫です！
必要なのは何かを成し得たいという想いだけです。

本プログラムでは、ビジネスモデルを組み立てる有る「顧客旅程の仮説検証」から学び、
参加者数を1チームとし、グループワークを通して事業構築の練習をしています。
（個人で取り組みたい問題がある方は個人ワークも可）



プログラムスケジュール

① 講義 事業創出マインド&スキルセミナー
（事業開発のプロセス概観 / WILL の醸成）

2022.7月23日
13:00~17:00 (sat)

② グループワーク
チームでの不定期ワークとチームプレゼンを月1で実施

2022.8月~2月
（第1土曜開催予定）

グループワークの流れ

1. 解決したい問題の設定
2. ユーザーインタビューなどを通して問題の仮説検証
3. ユーザーへの提供価値とソリューションの検証
4. プロトタイプング（ソリューションの試作）
5. 事業プランのプレゼン

③ 最終プレゼン こまごまでの成果を最終成果発表会でプレゼン

2022.3月

参加条件

- 月1回のワークショップに参加可能なこと
（第1土曜開催予定）
- チーム内でのミーティングやワークに積極的に参加すること
- ノートパソコンとインターネット環境が整っていること
（ワークショップで使用）

講師・メンター



株式会社YMG
代表取締役
高橋 隆夫



株式会社アットファクトリア
執行役員
古川 央士

お問合せ

株式会社 YMGF ZONE プラニング 080-4901-8846 (小澤)・株式会社 firm (森下)

事務局

株式会社 YMGF ZONE プラニング・株式会社 firm

主催 山口県

